

コンプレッサ

総合カタログ(0.2~75kW)

モデルチェンジ!!

TLP-Eシリーズ 2.2~3.7 kW
CLP-Eシリーズ 2.2~3.7 kW



お問い合わせはお近くの当社営業所へ

東日本営業部 ☎(03)5483-5070 FAX (03)5483-5091	新潟営業所 ☎(025)232-3510 FAX (025)232-3517	中部支店 ☎(052)412-3221 FAX (052)412-3229
札幌営業所 ☎(011)831-6141 FAX (011)831-6144	埼玉営業所 ☎(048)652-6890 FAX (048)652-7024	関西支店 ☎(06)6458-5971 FAX (06)6458-5978
東北営業所 ☎(022)284-1257 FAX (022)284-1268	東京支店 ☎(03)5483-5070 FAX (03)5483-5091	岡山営業所 ☎(086)805-8681 FAX (086)245-3263
北関東営業所 ☎(027)370-8222 FAX (027)361-2700	神奈川営業所 ☎(045)272-7222 FAX (045)272-7208	広島営業所 ☎(082)282-1428 FAX (082)282-1430
栃木営業所 ☎(028)698-1080 FAX (028)653-3899	西日本営業部 ☎(06)6458-5971 FAX (06)6458-5978	福岡営業所 ☎(092)411-1005 FAX (092)471-6528



アネスト岩田はISO9001およびISO14001認証取得企業です。
●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

主に大豆油を使用した植物性Non-Vocタイプのインクを使用し水質汚染の原因となる有害な廃液が発生しない「水なし印刷」を採用しました。

■お問い合わせは

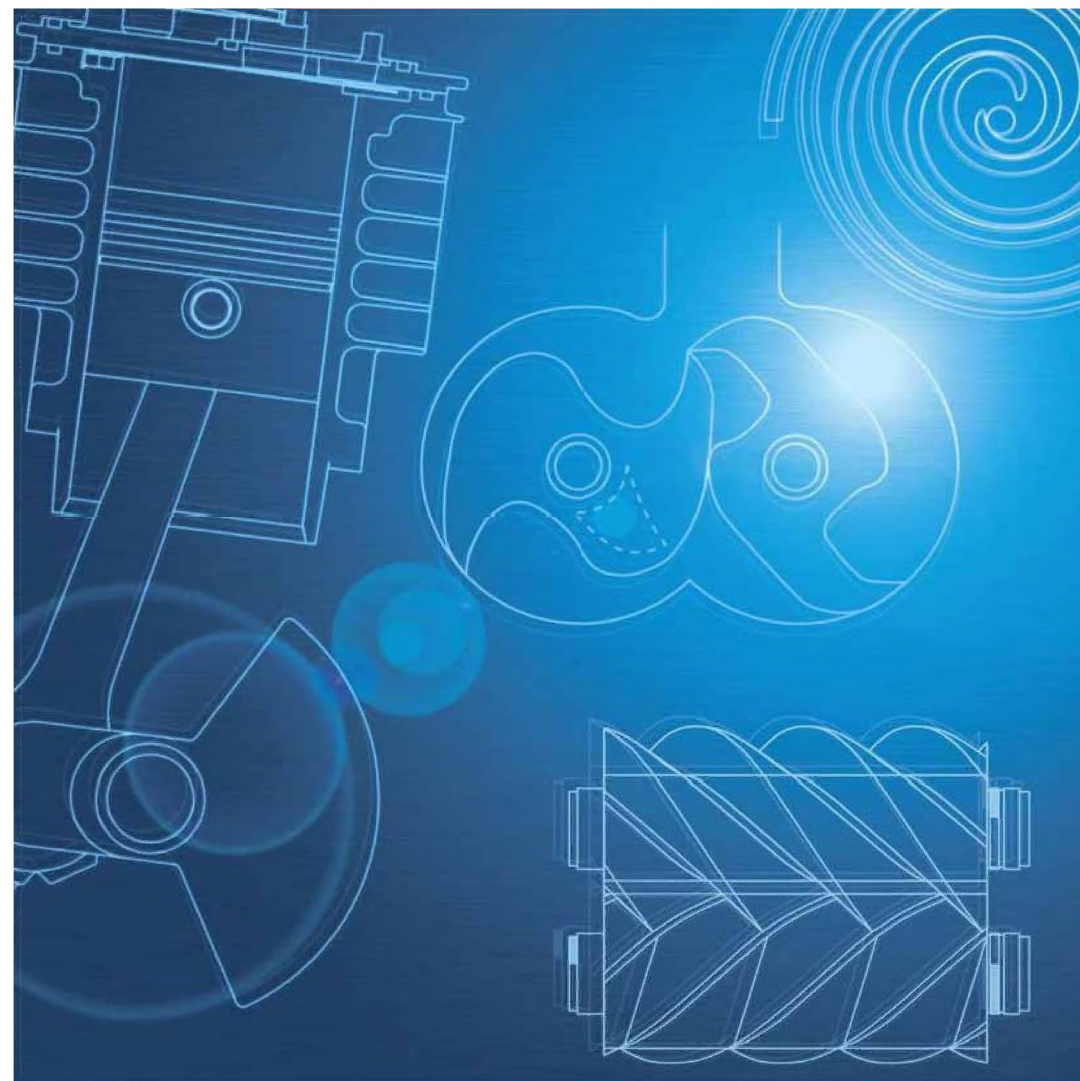
アネスト岩田株式会社
ANEST IWATA

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176

お客様相談室 0120-917-144(フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.anest-iwata.co.jp/>

E-Mail: apinfo@anest-iwata.co.jp



【コンプレッサの機種選定方法】

① 圧縮空気の種類

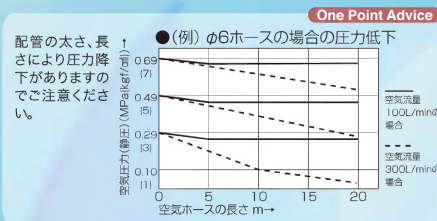
使用する機械・機器に必要とされる圧縮空気の種類を選定してください。

油分を含まないオイルフリーエアー（無給油式）が良いのか？
一般の圧縮空気（給油式）で良いのかを選定してください。

② 圧力の確認

使用する機械・機器の常用圧力（MPa）を確認してください。

※常用圧力に対し、本カタログの仕様表で制御圧力の下限値が0.1～0.2MPa高い機種を選定してください。



③ 使用空気量の確認

使用する機械・機器の使用空気量（L/min）を確認してください。

※使用空気量は1分間当たりの空気量です。

※本カタログの仕様表を基に、吐出し空気量は実際に使用する空気量より10%以上余裕を持って選定してください。

コンプレッサの吐出し空気量について

コンプレッサの吐出し空気量は、JIS-B8341に従い測定しています。

検査方法における空気量許容範囲は以下のとおりです。

- 10kW以下は±6.0%
- 10kWを超え100kW以下は±5.0%

エアーシリンダの消費空気量の求め方

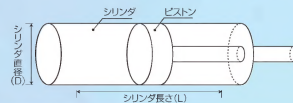
【圧力MPa時】

$$Q(L/min) = \frac{2}{1000} \times \frac{\pi}{4} D^2 \times L \times \frac{(P+0.1013)}{0.1013} \times n \times N \times 1.3$$

【圧力kgf/cm²時】

$$Q(L/min) = \frac{2}{1000} \times \frac{\pi}{4} D^2 \times L \times (P+1.033) \times n \times N \times 1.3$$

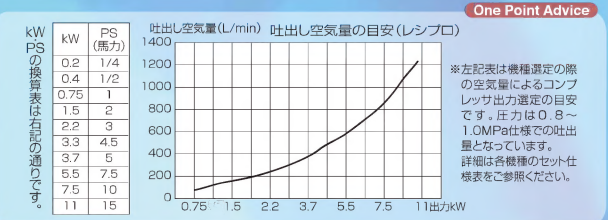
D:シリンダ直径(cm) L:シリンダ長さ(cm) P:必要圧力(MPa/kgf/cm²)
n:シリンダ数 N:1分間の動作回数(何往復するか) 1.3:余裕度



④ 必要な出力の選定

必要な出力(kW-PS)を選定してください。

②、③より決まります。



⑤ 圧縮方式の選定

圧縮方式が複数ある出力レンジの場合、最適な圧縮方式を選定してください。

バリエーションに関してはP4を参照ください。

One Point Advice

圧縮方式	形状	メカニズム	特長
レシプロ		シリンダ内部を往復するピストンの作用で、圧縮室の空間容積を変化させることにより圧縮。	本体吐出にバルブが必要で、構造自体トルク変動が大きく低速回転のため音・振動が大きい。但し最も安価。
スクリー		オス・メス一対二本のスクューローターのネジ溝にできる容積変化で圧縮。	工場エアとして最も普及している給油式コンプレッサの機構で、音・振動も小さく、中形クラスでもっとも効率が高い。
スクロール		インボリュート曲線で構成されたラップを180°ずらした状態で噛み合わせ、両ラップに仕切られた空間の容積変化により圧縮。	バルブが不用でもっともトルク変動が少なく、音・振動が飛びぬけて小さい。また小形クラスでもっとも効率が高い。
ダブルツース		オス・メスのローターが互いに非接触で回転し、両ローターとハウジング間に閉じこめられた空間の容積変化により圧縮。	オイルフリー専用本体で、2段圧縮を採用し高い効率と耐久性を実現。

⑥ 駆動源の選定

駆動源の選定をしてください。

モーター駆動かエンジン駆動かの確認。(レシプロのみ)

モーター駆動の場合、電源の電圧、相、周波数(Hz)の確認も必要です。

⑦ 騒音について

コンプレッサをお使いになる地域の騒音規制を確認してください。

One Point Advice

カタログに載っているコンプレッサの電源は、3相200Vが標準仕様です。異電圧については、受注生産で対応いたします。

One Point Advice

コンプレッサは騒音規制法により設置前に届け出が必要です。法律上、対象となるものは7.5kW以上の機種ですが、各都道府県の条例でそれ以下の機種についても規制している場合があるので注意が必要です。騒音規制法等については19ページをご参照ください。

豊富なバリエーションの中から最適な機種をお選びください。

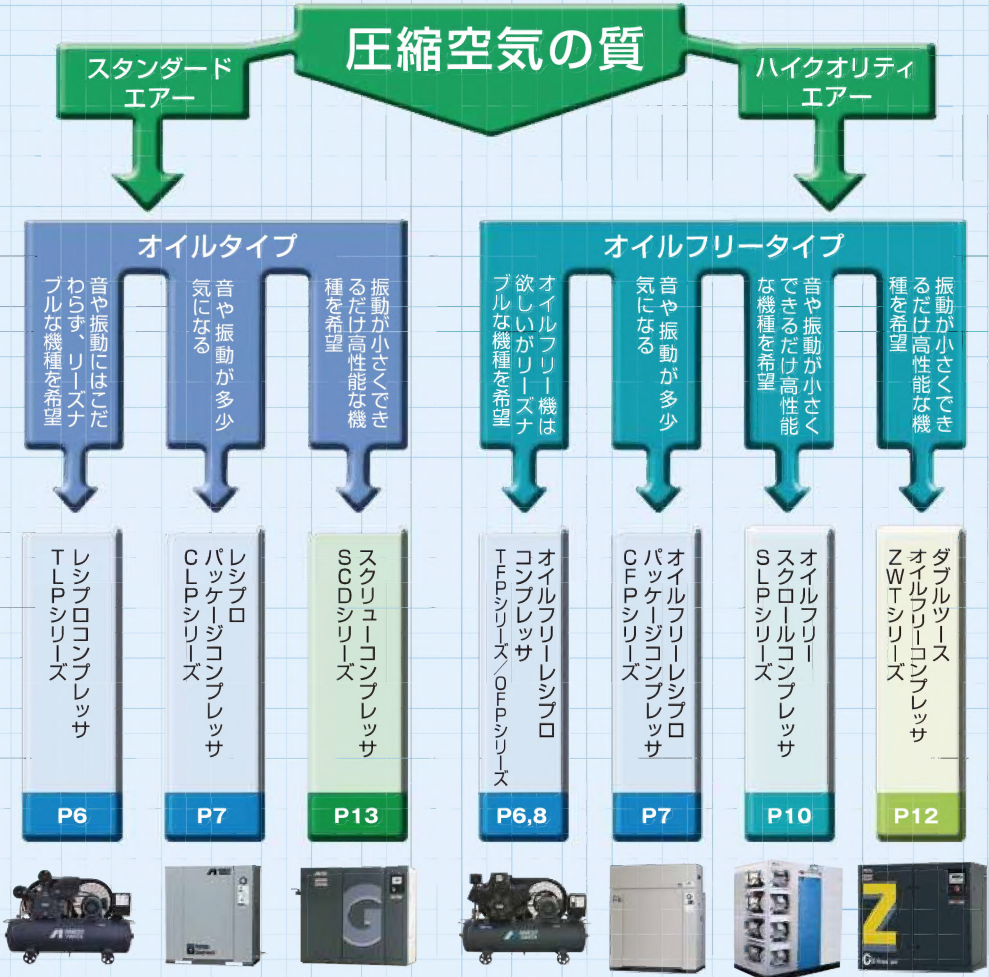
コンプレッサ機種別一覧

用途に合わせて選べるワイドバリエーション

コンプレッサ			出力kW (PS)															
			0.2 (1/4)	0.4 (1/2)	0.75 (1)	1.5 (2)	2.2 (3)	3.7 (5)	5.5 (7.5)	7.5 (10)	11 (15)	15 (20)	22 (30)	30 (41)	37 (50)	45 (60)	55 (75)	75 (100)
レシプロ シリーズ	オイルフリー	タンクマウント	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
		パッケージ			●	●	●	●	●	●	●	●						
	給油式	タンクマウント			●	●	●	●	●	●	●	●						
		パッケージ				●	●	●	●	●	●	●	●					
	オイル フリー	モーター			●													
		軽便型			●													
		ガソリン エンジン			●													
		パッケージ					●	●										
	給油式	モーター				●												
		軽便型				●												
		ガソリン エンジン				●	●	●		●								
スクロール	オイルフリー	タンク マウント			●													
		パッケージ			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ダブルツース	オイルフリー	パッケージ											●	●	●	●	●	●
		水冷													●	●	●	●
ツイン スクリー	給油式	パッケージ											●	●	●	●	●	●
		水冷															●	●

制御方式の種類	制 御 方 法	用 途
● 圧力開閉器式	作動圧力範囲で、自動発停を繰り返す方式です。	圧縮空気を使用しない場合は、モーターが、自動停止しますので 省エネ効果に優れ比較的断続的に空気を使う作業に適しています。
● 自動アンローダ式	アンローダの動きにより作動圧力範囲で、負荷・無負荷を繰り返す方式です。	連続的に長時間あるいは多量に圧縮空気を使用する作業に適しています。
● マニュアル・デュアル・ コントロール式	空気使用量に応じて、圧力開閉器式と自動アンローダ式の制御を 手動スイッチで切り換え選択することができます。	使用状況に適した制御方式を手動で選択できますので、 ほとんどの用途に適しています。
● ファインデュアル コントロール式	アンローディングバルブの動きにより作動圧力範囲で、負荷・無負荷を繰り返す さらにエレクトロニクスにより無負荷の状態を検知し自動発停を繰り返す方式です。	圧縮空気の使用状態を常時監視し、負荷・無負荷・自動発停しますので省エネ 効果に最も優れ、24時間/日、あらゆる条件下で空気を扱う作業に適しています。

貴社のニーズに応えるコンプレッサは？



レシプロコンプレッサ

一番働く人のパワフルパートナー

オイルフリー



TFP02B-10



TFP75C-10

ロングライフ

- 自己潤滑機能をもつコンポジット樹脂ピストンの採用で潤滑油不要。耐久性にも優れており、焼きつきやカカリの心配ありません。
- 2ウェイ冷却で冷却効果が増大（2.2kW機以上）。
- 高性能大容量吸込フィルター採用で管理も容易になりました。

クリーン

- オイルフリーですので高品質なクリーンエアーをご提供します。環境にやさしく、ドレン処理費用も削減できます。

パワフル

- 2段圧力方式を採用。（5.5kW機以上）
- タンクマウントタイプは圧力1MPa、バックージタイプは圧力0.85MPaの高圧化を実現しました。
- バックージタイプは1.4MPa仕様もございます。

セーフティ設計

- 全覆いベルトガードを危険な回転部分に装備しているので安心です。（タンクマウントタイプ）
- 全開外扇モーターを標準装備。チリや湿気によるトラブルを防ぎます。（TFP02/04を除く）
- 5.5kW以上はクラウン室内への粉塵の侵入を防ぐ防塵フィルターキットを標準装備しています。

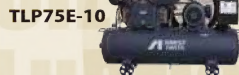


CFP110CB-14D

オイルタイプ



TLP37E-10
NEW!



TLP75E-10

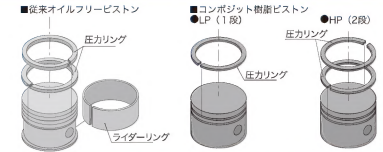
■TLPシリーズ /タンクマウントタイプ

形 式	電動機 定格出力 kW (PS)	運転 制御方式	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	回転速度 (min /rpm)	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB (A)	オイル アラム	電 圧
TLP02B-10	0.75 (1)	圧力 開閉器	0.8~1.0	75	39	G1/4×1 ボールコック	1150	760×350×690	48	69	—	三相200V
TLP15B-10	1.5 (2)			165	70	G1/4×1 ボールコック	1240	1065×385×800	74			
TLP22E-10	2.2 (3)			255	75	G1/4×1 ボールバルブ	1025	1160×426×770	100			
TLP37E-10	3.7 (5)			400	95	G1/4×1 ボールバルブ	1150	1409×426×857	135			
TLP55E-10	5.5 (7.5)			630	155	G1/4×1 ボールバルブ	1110	1334×571×1002	201			
TLP75E-10	7.5 (10)	圧力 開閉器	1.15~1.4	855	180	G1/4×1 ボールバルブ	960	1535×585×1089	252	71	オプショ ン(POA 22E)	三相200V
TLP110E-10	11 (15)			1285	200	Rc3/4×1 ボールバルブ	1100	1684×650×1097	300			
TLP22E-14	2.2 (3)			235	155	G1/4×1 ボールバルブ	700	1334×506×931	145			
TLP37E-14	3.7 (5)			390	180	G1/4×1 ボールバルブ	1150	1534×506×931	165			
TLP55E-14	5.5 (7.5)			590	180	G1/4×1 ボールバルブ	1010	1535×571×1002	212			
TLP75E-14	7.5 (10)	圧力 開閉器	1.15~1.4	755	180	G1/4×1 ボールバルブ	860	1535×585×1089	251	74	オプショ ン(POA 22E)	三相200V
TLP110E-14	11 (15)			1125	200	G1/4×1 ボールバルブ	970	1684×650×1097	299			

※別途お問い合わせください。

世界初のコンポジット樹脂ピストン

耐熱性熱硬化性樹脂を使ったコンポジット樹脂ピストンは高温の連続使用にも耐えられ、しかも優れた摩耗特性を持っています。このコンポジット樹脂ピストンを使用したことで、従来のピストンには必要だったライダリングを取り外すことができ、コンプレッサに致命傷を与える焼き付きやカカリなど故障の不安を解消しました。また、圧力リングにも耐熱性、耐摩耗性の高いフッ素系樹脂を使用しています。



■TFPシリーズ/タンクマウントタイプ

形 式	電動機 定格出力 kW (PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電 圧
TFP02B-10	0.2	0.8~1.0	15/17	20	Rc 1/4×1 ボールコック	460×300×605	23	64	圧力開閉器	三相100V 三相200V
TFP04B-10	0.4		35/40	25		460×300×630	25			
TFU07-7	0.75 (1)	0.55~0.7	97	50	Rc 3/8×1 ボールバルブ	800×375×735	三相52 / 三相56	71	圧力開閉器	三相200V
TFP07B-10			75	39		770×350×675	三相48 / 三相52			
TFP15B-10	1.5 (2)	0.8~1.0	160	70	Rc 1/2×2 ボールバルブ	800×375×705	三相52 / 三相56	75	圧力開閉器	三相200V
TFP22B-10	2.2 (3)		235	80		1085×385×800	74			
TFP37B-10	3.7 (5)		370	120		1200×425×840	94			
TFP75C-10	5.5 (7.5)		580	155		1400×450×955	139			
TFP75C-10	7.5 (10)		825	180		1334×571×1077	180			
TFP110C-10	11 (15)		1200	200	G 1/2 ボールコック	1535×585×1069	220	76		
						1684×650×1077	265	79		

■CFPシリーズ/バックージタイプ

形 式	電動機 定格出力 kW (PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライヤー 設置位置	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電 圧
CFP07C-8.5	0.75 (1)	0.7~0.85	80	25	G 1/4×1 ボールコック	—	625×540×760	66	52	圧力開閉器	三相200V
CFP15C-8.5	1.5 (2)		160	25	G 1/4×1 ボールコック		693×585×840	86	56		
CFP22C-8.5	2.2 (3)		260	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×985	136	53		
CFP37C-8.5	3.7 (5)		375	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1170×745×1100	140	56		
CFP55C-8.5	5.5 (7.5)		565	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1100	240	56		
CFP75C-8.5	7.5 (10)	1.15~1.4	825	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ	15 以下	1230×925×1100	281	59	マニュアルデュアル	三相200V
CFP110C-8.5	11 (15)		1140	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×925×1100	323	59		
CFP07C-8.5D	0.75 (1)		70	25	G 1/4×1 ボールコック		625×540×760	68	52		
CFP15C-8.5D	1.5 (2)		160	25	G 1/4×1 ボールコック		693×585×840	105	55		
CFP15C-8.5MD	1.5 (2)		150	25	G 1/4×1 ボールコック		693×585×1000	87	55		
CFP22C-8.5D	2.2 (3)	1.15~1.4	260	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ	HFC 134a	890×655×1120	152	53	圧力開閉器	三相200V
CFP37C-8.5D	3.7 (5)		375	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×1200	170	56		
CFP55C-8.5D	5.5 (7.5)		565	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1170×745×1530	311	56		
CFP75C-8.5D	7.5 (10)		825	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1480	356	59		
CFP110C-8.5D	11 (15)		1140	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×925×1480	398	59		
CFP75C-14D	7.5 (10)	1.15~1.4	540	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ	HFC 134a	1170×745×1530	311	57	圧力開閉器	三相200V
CFP75C-14D	7.5 (10)		725	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1480	356	57		
CFP110C-14D	11 (15)		1055	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×925×1480	398	60	マニュアルデュアル	

■CLPシリーズ/バックージタイプ

形 式	電動機 定格出力 kW (PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライヤー 設置位置	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電 圧
CLP15C-8.5	1.5 (2)	0.7~0.85	165	25	Rc 1/4×1 ボールコック	—	693×585×840	86	53	圧力開閉器	三相200V
CLP22E-8.5	2.2 (3)		295	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×985	140	50		
CLP37E-8.5	3.7 (5)		415	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1170×745×1100	160	53		
CLP55E-8.5	5.5 (7.5)		605	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1100	255	55		
CLP75E-8.5	7.5 (10)		845	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1100	305	56		
CLP110E-8.5	11 (15)	1.15~1.4	1215	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ	15 以下	1230×925×1100	350	58	マニュアルデュアル	三相200V
CLP22E-14	2.2 (3)		235	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×985	150	51		
CLP37E-14	3.7 (5)		390	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1170×745×1100	160	54		
CLP55E-14	5.5 (7.5)		570	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1100	257	56		
CLP75E-14	7.5 (10)		740	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1100	306	56		
CLP110E-14	11 (15)	1.15~1.4	1075	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ	HFC 134a	1230×925×1100	357	59	マニュアルデュアル	三相200V
CLP15C-8.5D	1.5 (2)		165	25	Rc 1/4×1 ボールコック		693×585×1000	105	53		
CLP22E-8.5D	2.2 (3)		295	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×1120	160	51		
CLP37E-8.5D	3.7 (5)		415	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×1200	185	53		
CLP55E-8.5D	5.5 (7.5)		605	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1170×745×1530	325	55		
CLP75E-8.5D	7.5 (10)	1.15~1.4	845	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ	HFC 134a	1230×870×1480	380	56	圧力開閉器	三相200V
CLP110E-8.5D	11 (15)		1215	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×925×1480	425	58		
CLP22E-14D	2.2 (3)		235	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		890×655×1200	175	51		
CLP37E-14D	3.7 (5)		390	39	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1170×745×1530	185	53		
CLP55E-14D	5.5 (7.5)		570	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1480	328	56		
CLP75E-14D	7.5 (10)	1.15~1.4	740	70	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×870×1480	381	56	圧力開閉器	三相200V
CLP110E-14D	11 (15)		1075	75	Rc 3/8×1 ボールバルブ		1230×925×1480	432	59		

●吐出し空気量は、最高圧力時に吐出し空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。
●騒音値は、全負荷時、無音室での測定値です。(お客様の使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)
※エアドライヤーの運転時の騒音値は、仕様表より1~2dB(A) 増加します。
※エアドライヤーからの吐出し空気量は、ドレン管路により圧降下した吐出し空気量から約3~5%減少します。
※出口空気露点値は加圧下での露点温度です。※寸法は外形寸法です。ボールバルブ等の突起物は含まれません。

出張作業用／OFP レシプロコンプレッサ

静けさも、クリーンさも、行動力も、美しく凝縮。

CFUEシリーズ パッケージ型



CFUE37-75

オイルフリー圧縮機本体を採用

- 潤滑油不要のオイルフリー圧縮機本体の採用により、質量で当社従来機比約9～15%、体積で約9～45%のスリム&軽量化を達成しました。

セーブメンテナンス

- 圧縮機本体のオイルフリー化に加え、エンジン部にはオイルセンサーを装備。これにより日常のメンテナンス作業は大幅に軽減。オイルフリーですから、もちろんクリーンエアです。

静音化パッケージ

- 住宅地でも安心して作業できる運転音を実現しました。

PFU / PLU / TLU シリーズ 軽便型 / 単胴型

パワフル

- 最高圧力1.0MPaを実現し、中圧用途にも対応。高所、遠隔作業が容易です。(軽便型)

斬新アイデアで軽量コンパクト

- 大型車輪の採用により、現場での凹凸道も簡単に移動できます。(軽便型)

簡単メンテナンス

- 2気筒分の吸い込み口を1ヶ所に集約、大型吸い込みフィルタの採用により、掃除が一段と楽になりました。(2.2kW機以上)

セーフティ設計

- 危険な回転部分は樹脂製のベルトガードと本体カバーでしっかりガードし、より高い安全性を確保しました。

高効率の冷却方式を採用

- 大容量冷却ファンと本体ブリーとの相乗効果による2ウェイ冷却方式で冷却効果が格段に向上しました。コンプレッサの大敵である温度対策も安心です。(2.2kW機以上)



PLUE22-10S

PFUE07B-10



TLUE22B-14S

PLUE22B-10

OFPシリーズ ハンディタイプ

- 軽量・コンパクトで100V仕様ですから手軽に使えます。オイルフリーでメンテナンスも簡単です。

- 釘打機や補修塗装などに適しています。

- 減圧弁を標準装備、すぐに使えます。



OFP-071C

●(注)写真のように立ててご使用にはなりません。横に置いた状態でご利用ください。

OFPシリーズ タンクマウント型

- オイルフリーですから、良質な圧縮空気が必要とする分野に最適です。

- 耐久性に優れたコンポジット樹脂ピストンを採用、焼き付きやカサリの心配がありません。



OFP-07C

CFUEシリーズ/パッケージタイプ(オイルフリー)

形式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
CFUE22B-7	2.2(3)	0.55～0.7	270	5	G1/4×2 ボールコック	875×515×615	83	62(53)	自動アンロード (減速機能付)
CFUE22B-7S	2.2(3)		270			875×515×615	95	62(53)	
CFUE37-75	3.7(5)		450			1040×555×640	127	63(56)	

※1. 騒音値は、負荷時の測定値です。()内の数値はスローダウン制御時のものです。

※2. 形式末尾のS記号はセル付エンジン仕様です。(セル付はバッテリー標準搭載)

PFUシリーズ/タンクマウントタイプ(オイルフリー)

形式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
PFU07-7	モーター(単相100V)	0.55～0.7 0.8～1.0	97	11	G1/4×1 ボールコック	840×390×545	44	68(正面1.5m)	自動アンロード
PFUE07B-10	ガソリンエンジン		80			840×390×545		72	

PLUシリーズ/タンクマウントタイプ

形 式	原動機	駆動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
双扇型 / ガソリンエンジン付仕様										
PLU15-7	ガソリン エンジン	1.5(2)	0.55～0.7	195	11	G1/4×1 ボールコック	820×375×620	51	68(正面1.5m)	自動アンロード
PLUE15B-10				170			840×355×620	49	74	
PLUE22B-10		2.2(3)	0.8～1.0	265	15	G1/4×2 ボールコック	900×405×680	60	76	
PLUE22-10S				1160×445×710			77	76		
PLUE37B-10				3.7(5)			395	1160×425×710	80	

TLUシリーズ/タンクマウントタイプ

形式	原動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面7m) dB(A)	運転制御方式
TLUE22B-14S	2.2(3)	1.15～1.4	235	165	Rc3/8×1 ボールバルブ G1/4×1 ボールコック	1430×480×1000	145	81(70)	自動アンロード (減速機能付)
TLUE37B-14S	3.7(5)		390			1620×700×1100	165	82(70)	
TLUE75B-14S	7.5(10)		755	220		1620×700×1100	260	84	

※1. 吐出し空気量は、最高圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。

※2. 騒音値は、全負荷時、無負荷時での測定値です。()内の数値はスローダウン制御時のものです。(お客様のご使用になる設置環境により、騒音値は異なります。)

※3. 形式末尾のS記号はセル付エンジン仕様です(セル付はバッテリー標準搭載)。

OFPシリーズ/パッケージタイプ(ハンディタイプ/オイルフリー)

形式	電動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
OFP-041C	0.4(1/2)	0.69～0.88	40	5	G1/4×1 ボールコック	545×360×245	21	61/64	圧力開閉機	単相 100V
OFP-071C	0.75(1)		70					70/72		

OFPシリーズ/タンクマウントタイプ(オイルフリー)

形式	電動機 定格出力 kW(PS)	制御圧力 MPa	吐出し空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	運転制御方式	電圧
OFP-07C	0.75(1)	0.5～0.7	93	36	G1/4×1 ボールコック	760×300×650	36	70	圧力開閉機	単相 100V

※1. OFPシリーズの吐出し空気量は、制御圧力範囲内の中間圧力時に吐出す空気量を吸込状態(大気圧)に換算した値です。保証値については別途お問い合わせください。

※2. 騒音値は全負荷時無音室での測定値です。

オイルフリースクロールコンプレッサ

静かな、静かな、ベストセラー。
～スクロールだからここまで静かでクリーン～



高品質なクリーンエア

●オイルミストを全く含まないクリーンエアは、あらゆる用途に適合します。

信頼のロングライフ設計

●シンプルな圧縮機構とオイルフリーによる簡素化されたセットメカニズムは、高い耐久性を実現しています。

●もちろん、オイルフリーですから日常のオイル管理は不要です。

スクロールだからとても静か

●トルク変動が小さい圧縮機構で、低騒音・低振動です。事務所内設置も OK です。



SLP-07ED
(メンプレンドライバセット型)



アルミタンク
(写真は 0.75kW 機用です)



SLP-15ECD
(エアードライバセット型)



ステンレス製タンク
(写真は 3.7kW 機用です)

回転式オイルフリーコンプレッサでは業界初の ThinkAir 1.0MPa 仕様 新登場!

【特徴】

①クリーン

潤滑にオイルも水も使わないオイルフリータイプです。クリーン性をさらに追求し、内蔵タンクにステンレス製タンクを採用し(0.75kW はアルミタンク)、空気はもちろん、排出されるドレンにも油分を含みません。

②サイレント

スクロールコンプレッサならではの低騒音・低振動。0.75kW / 1.5kW タイプでは 45dB 図書館並の静けさ。住宅地内への設置や夜間の操業など、騒音を気にされるお客様に最適です。

③コンパクト

さらにコンパクトになりました。従来機との対比でも大幅に設置面積を縮小しました。1.5kW / 2.2kW 機は新聞紙 1 ページ分の設置面積です。

■オイルフリースクロールコンプレッサ

形 式	電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出空気量 L/min	空気タンク 容積 L	空気取出口 B	ドライバ 加圧最高℃	冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧
ドライバ無し	SLP-07E	0.75	0.6~0.8	74	5	G1/4	—	—	355×590×690	50	45	三相 100V 星形 200V
	SLP-15EC	1.5		165	20				453×507×875	84		
	SLP-22EC	2.2	0.65~0.8	250	20	Rc1/2			545×622×1058	92	49	三相 200V
ドライバ付	SLP-37EB	3.7		410	35				545×622×1058	134		
	SLP-07ED	0.75	0.6~0.8	64	5	G1/4	15 以下	メンプレン式	355×590×690	52	45	三相 100V 星形 200V
	SLP-15ECD	1.5		165	20				453×507×875	110		
	SLP-22ED	2.2	0.65~0.8	250	20	Rc1/2		HFC 134a	545×622×1058	118	49	三相 200V
	SLP-37EBD	3.7		410	35				545×622×1058	151		
1MPa仕様												
ドライバ無し	SLP-151ECD	1.5	0.8~1.0	130	20	G1/4	15 以下	HFC 134a	453×682×875	110	46	三相 200V
	SLP-221ECD	2.2		215	20				545×622×1058	118	50	
	SLP-371EBD	3.7		345	35	Rc1/2				151		

※ 1MPa ドライバ無しはオプションで対応いたします。



【特徴】

①環境対応型のコンプレッサ

油はもちろん、水も使わずクリーン

●潤滑にオイルも水も使わないオイルフリータイプです。排出されるドレンにも油分も含まず、水質汚濁防止にも貢献します。

インバータを超える省エネ性能を誇るマルチステージ制御搭載

●必要な空気を最小限のエネルギーで作りますマルチステージ制御を搭載。

スクロールならではの静音・低振動

●5.5kW で 52dB、30kW の中形レンジでも 60dB 以下の低騒音を実現。

低騒音でするので、現場内設置も可能。住宅地域や夜間の操業などでも安心してお使いいただけます。

騒音規制対応にもお役に立ちます。

②リスク回避対応型コンプレッサ

万一故障時にも供給できる空気が 0 になりません

●万一の故障時にも搭載されている複数の本体がバックアップ運転を開始しますので、空気の供給が停止しません。

③負荷率換算方式の採用

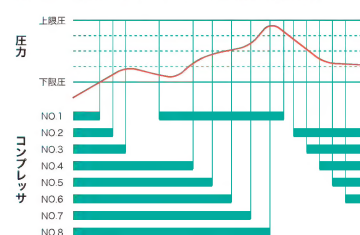
メンテナンスサイクルが延長されます

●従来のコンプレッサでは圧縮されていないアンロード時間もカウントしメンテナンスサイクルを決定していましたが、ThinkAir シリーズは負荷率換算方式を採用することにより、圧縮している時間に応じたメンテナンスのみを実施可能で、実質メンテナンス期間の延長となります。

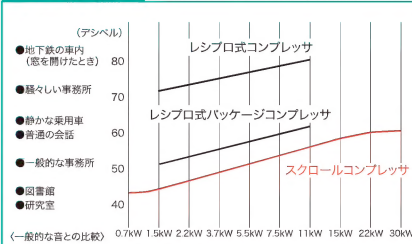
■マルチステージ制御

2台 (SLP-55EC/55ECD) から 8台 (SLP-300E) の圧縮機およびモーターを搭載。刻々と変化するデマンドに対し、最適な運転台数を圧縮空気を供給するマルチステージ制御を採用し、省エネを実現します。単独設置、他機との組み合わせなどに自在に対応可能です。

●省エネ性抜群なマルチステージ制御の運転動作



一般的な音との比較例



SLP-150EBD



SLP-220ED



SLP-300E

■オイルフリースクロールコンプレッサ

形 式	電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出空気量 L/min	推奨空気タンク 形式	空気取出口 B	ドライバ 加圧最高℃	冷媒	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)	電圧
ドライバ無し	SLP-55EC	2.2+3.7	0.65~0.8	670	SAT-120C-140	Rc1/2	—	—	650×955×1195	245	52	
	SLP-75EB	3.7+2		835	SAT-120C-140				650×955×1195	260	53	
	SLP-110EB	3.7+3		1255	SAT-220C-140	Rc1			650×955×1555	330	56	
	SLP-150EB	3.7+4		1670	SAT-220C-140	Rc1 1/2			650×955×1555	425	58	
	SLP-220E	3.7+6	0.6~0.7	2700	SAT-400C-140				1370×955×1555	725	58	三相 200V
	SLP-300E	3.7+8		3600	SAT-600C-100				1370×955×1555	860	59	
ドライバ付	SLP-55ECD	2.2+3.7	0.65~0.8	670	SAT-120C-140	Rc1/2	12 以下	HFC 134a	650×955×1195	295	52	
	SLP-75EBD	3.7+2		835	SAT-120C-140				650×955×1195	310	53	
	SLP-110EBD	3.7+3		1255	SAT-220C-140	Rc1			650×955×1555	410	56	
	SLP-150EBD	3.7+4		1670	SAT-220C-140	Rc1 1/2			940×955×1555	520	58	
	SLP-220ED	3.7+6	0.6~0.7	2700	SAT-400C-140				1370×955×1555	825	59	
1MPa仕様												
ドライバ無し	SLP-551ECD	2.2+3.7	0.8~1.0	560	SAT-120C-140	Rc1/2	12 以下	HFC 134a	650×955×1195	295	52	三相 200V
	SLP-751EBD	3.7+2		690	SAT-120C-140				650×955×1195	310	53	
	SLP-1101EBD	3.7+3		1035	SAT-220C-140	Rc1			650×955×1555	410	56	
	SLP-1501EBD	3.7+4		1380	SAT-220C-140	Rc1 1/2			940×955×1555	520	58	
	SLP-2201ED	3.7+6		2070	SAT-400C-140				1370×955×1555	825	59	
無	SLP-3001E	3.7+8		2760	SAT-600C-100				1370×955×1555	860	59	

※1 吐出空気量は吐出空気量を換算状態(大気圧)に換算した値です。保証書は別途お問い合わせください。

※2 5.5kW 以上の機種には別添の補助タンクが必要です。3.7kW 以下の機種も使用条件により別添の補助タンクが必要な場合があります。容量決定については別途お問い合わせください。

※3 エアードライバの運転時の騒音値は、仕様表より 1~2dB(A) 増加します。

※4 エアードライバからの吐出空気量は、ドレン凝縮により圧縮機の吐出空気量から約 3~5% 減少します。

※5 吐出空気量は加圧下の値を記載します。

※6 寸法はパッケージの外寸寸法です。ボルト/バルブ等の突起物は含まれません。但し、SLP-07E(D) の高さにはキャスタの高さを含みます。

※7 1MPa 仕様 5.5kW~22kW ドライバなしタイプもご用意します。

ダブルツースコンプレッサ

高品質のオイルフリーエアを供給。

ZWT-C/ZWR-Cシリーズ (オイルフリー)

ご好評のダブルツース

- 37kW機は、吐出し空気量が6.0m³/minを実現しました。

環境に優しいクリーンエア

- ZWT-Cシリーズは全機種完全空冷式でオイル・水・クーラントなどの冷却液は不要です。冷却用の補助機器も不要で、いつでも高品質なクリーンエアを供給します。

空冷2段階圧縮機構を採用

- 1段目で高温になったエアをインタークーラで冷却。無駄な熱膨張を抑え、2段目で効率よく圧縮。圧縮熱が低いため、熱による本体への負荷が少なく性能も安定しています。

省エネ運転はおまかせ

- 使用空気量に応じた負荷運転、無負荷運転、さらに空気消費量が減少すれば自動停止を行います。

静音化の実現

- 冷却風の流れを見直し、パッケージを工夫することにより、従来機と比べて周囲騒音平均値が最大10dBも低減しました。

水冷機をラインナップ (30~45kW)

- クーラ(アフター、インター、オイル)のみを水で冷却するシンプルな構造です。小形・軽量・高効率のクーラ採用でメンテナンスも容易です。

エレクトロニコンMK5を採用

- 3.8型カラー液晶表示パネルを搭載しました。
- 日本語表示はカタカナから漢字対応となりました。



ZWT-220CD



ダブルツース型
ロータ機構

ZWTシリーズ/ダブルツースオイルフリーコンプレッサ

形式	圧縮機本体機構	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 m ³ /min (50/60Hz)	吐出し 空気温度 °C	空気出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	容量制御方式
ZWT-150C	空冷 ダブルツース	15	0.6~0.7	2.4/2.4	吸込温度+2	G1 ½	1760×1020×1622	1050	60	ファイン デュアル制御 (ロード・ アンロード制御 負圧低下 自動発停)
ZWT-220C		22		3.6/3.6	吸込温度+3			1090	63	
ZWT-300C		30		4.8/4.8	吸込温度+8			1170	65	
ZWT-370C		37		6.0/5.8	吸込温度+12			1220	67	
ZWT-450C		45		7.0/6.8	吸込温度+9			1260	69	

ZWTシリーズ/ドライヤセット型

形式	該当コンプレッサ 形式	吐出し 空気温度 °C	空気出口B	周囲温度 °C	加圧露点 °C	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)
ZWT-150CD	ZWT-150C	吸込温度+3	G1 ½	2~40	10以下	1760×1020×1622	1190	60
ZWT-220CD	ZWT-220C						1220	63
ZWT-300CD	ZWT-300C						1300	65
ZWT-370CD	ZWT-370C					2005×1026×1880	1350	67
ZWT-450CD	ZWT-450C						1340	69

ZWRシリーズ/ダブルツースオイルフリーコンプレッサ (水冷機)

形式	圧縮機本体機構	電動機 定格出力 kW	制御圧力 MPa	吐出し空気量 m ³ /min (50/60Hz)	吐出し 空気温度 °C	空気出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	容量制御方式
ZWR-300C	水冷 ダブルツース	30	0.6~0.7	4.8/4.8	冷却水入口温度+3	G1 ½	2005×1026×1880	1210	62	ファイン デュアル制御 (ロード・アンロード制御 負圧低下・自動発停)
ZWR-370C		37		6.0/5.8	冷却水入口温度+6			1260	64	
ZWR-450C		45		7.0/6.8	冷却水入口温度+8			1290	66	

ZWRシリーズ/エアードライヤセット型

形式	該当コンプレッサ 形式	吐出し 空気温度 °C	空気出口B	周囲温度 °C	出口空気露点 °C	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)
ZWR-300CD	ZWR-300C	冷却水入口温度+3	G1 ½	2~40	10以下	2005×1026×1880	1300	62
ZWR-370CD	ZWR-370C						1350	64
ZWR-450CD	ZWR-450C						1380	66

スクリーコンプレッサ

パワフルエアを供給。

SCDシリーズ (オイルタイプ)

低振動・低騒音

- 高精度加工の高効率非対称スクリー圧縮機構で低振動・低騒音を実現しています。

水冷式も用意

- SCD-550/750LW(D)はコンパクトで冷却水量が少なくても、高効率の水冷式です。

全閉モータ搭載&無負荷起動・停止

- 全閉防塵モータを標準搭載。ゴミ・チリによるベアリング破損や吸湿による絶縁低下などのモータトラブルを未然に防ぎます。
- 起動時はもちろん、停止時も無負荷運転しますのでモーターに無理な負荷をかけません。

高機能デジタルモニタ

- 各種運転状況やメンテナンスメッセージを表示します。さらに異常運転時には各種保護機能が迅速に作動し自動停止し、異常停止メッセージが表示されます。

省エネを追求したファインデュアル制御

- ロードアンロードで省エネ運転、アンロード時はロード時の約25%の電力消費を実現。さらに自動発停が標準装備。

エレクトロニコンMK5を採用

- Lタイプは3.8型カラー液晶表示パネルを搭載しました。日本語表示はカタカナから漢字対応となりました。



SCD-370LD
(エアードライヤセット型)

SCDシリーズ/スクリーコンプレッサ

形 式	電動機 定格出力 kW	制 圧 力 MPa	吐出し 空気量 50/60Hz m³/min	吐出し 空気温度 °C	空気取出口 B	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 ×g	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)	運転制御方式		
空冷式											
SCD-75K	7.5	0.64~0.7	1.3/1.3	吸込温度+14	G½	1027×638×1212	224	57	ファインデュアル （ロード・ アンロード制御 負圧低下 自動発停）		
SCD-110K	11		1.7/1.7	吸込温度+17			237	60			
SCD-110L			1.9/1.9				420	63			
SCD-150L	15		2.7/2.7	吸込温度+15	G1	1255×692×1475	425	63			
SCD-220L	22		4.0/4.0				510	64			
SCD-300L	30		5.8/5.8				960	60			
SCD-370L	37		7.1/7.0	吸込温度+10			G1 ½	2040×970×1802		1000	61
SCD-450L	45		8.6/8.4					1030		62	
SCD-550L	55		10.6/10.6	吸込温度+10			G2 ½	2290×1080×1962		1430	64
SCD-750L	75		14.7/14.7		1530	66					
水冷式											
SCD-550LW	55	0.64~0.7	10.6/10.6	吸込温度+10	G2 ½	2290×1080×1962	1430	64	ファインデュアル （発熱抑制、発熱低下、自動発停）		
SCD-750LW	75		14.7/14.7				1530	66			

SCDシリーズ/ドライヤセット型

形 式	該当コンプレッサ形式	吐出し空気温度 ℃	周囲温度 ℃	加圧露点 ℃	ドライヤ 消費電力 kW	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 1.5m) dB(A)
空冷式								
SCD-75KD	SCD-75K	吸込温度+7	2～40	10 以下	0.5	1027×638×1212	254	57
SCD-110KD	SCD-110K				0.7		272	60
SCD-110LD	SCD-110L	吸込温度+10			0.92	1255×692×1475	470	63
SCD-150LD	SCD-150L						480	63
SCD-220LD	SCD-220L				1.27		570	64
SCD-300LD	SCD-300L				3.2		1080	60
SCD-370LD	SCD-370L	吸込温度+5			3.2	2040×970×1802	1120	61
SCD-450LD	SCD-450L				3.2		1150	62
SCD-550LD	SCD-550L				4.7		2290×1080×1962	1580
SCD-750LD	SCD-750L						1680	66
水冷式								
SCD-550LWD	SCD-550LW	吸込温度+5	2～40	10 以下	4.7/6.0	2290×1080×1962	1580	64
SCD-750LWD	SCD-750LW						1680	66

ブースターコンプレッサ



窒素ガス発生装置

簡単操作と省スペース・低騒音で快適な職場環境を実現。



◆世界初のオイルフリー小形ブースターコンプレッサ

オイルフリー

【用途】
●圧縮空気ラインの部分的な増圧
(省エネルギー目的)

【特長】
●小形ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。
●ロングメンテナンスサイクルです。
●クロードタイプのためバブル音がなく静音性に優れています。



EFBS04-9.5

EFBSシリーズ/オイルフリー小形ブースターコンプレッサエンクロージャータイプ

形式	電動機 定格出力 kW	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	制御圧力 MPa	吐出し空気量 (50Hz/60Hz) L/min	空気タンク 容積 L	空気 取入口径	空気 取出口径	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値(正面15m) dB(A) (50/60Hz)	電圧 V
EFBS04-9.5	0.4	正力 開閉器	0.4 以上	0.8~0.95	220/270	25	Rc3/4	Rc3/4 ボールバルブ	530×285×625	28	63/64	三 相 200V
EFBS07-9.5	0.75				370/430	39			775×330×660	45	66/67	
EFBS04-9.5-100	0.4				220/270	25			530×285×625	28	63/64	単 相 100V
EFBS07-9.5-100	0.75				370/430	39			775×330×660	45	66/67	
EFBS15-10	1.5	自動停止 (力センサー 機能)	0.1~0.5	0.85~0.1	600	55	Rc1/2	Rc1/2	855×475×760	80	68	三 相 200V

※1 吐出し空気量は吸込み圧力 0.5MPa、吐出圧力 0.95MPa 時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み供給する空気(ガス)は、炭酸のドレンホやオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。 ※3 騒音値は正面 15m 全方向騒音値と同等値で測定した値です。 ※4 EFBS04-07 は 50Hz・60Hz 各専用製品です。用途ににより供給が異なります。 EFBS15 は 50Hz・60Hz 各専用製品です。ご注文の際は用途をご指定ください。 ※5 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※6 フィルタ (5μm) は付属品です。 ※7 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※8 オイルを含む気体を吸込める場合は、オイルミストフィルタ(別売り)を設置してください。 ※9 接続用のゴムホースは別途ご購入ください。 ※10 ドライエアと窒素ガス発生装置はオプションにて対応いたします。(EFBS15-10 は除く) ※8 オイルを含む気体を吸込める場合は、オイルミストフィルタ(別売り)を設置してください。

◆世界初のオイルフリーブースターコンプレッサ

【用途】
●圧縮空気の昇圧

【特長】
●ブースターコンプレッサでは世界初のオイルフリータイプです。
●バックゲージタイプ(タンク内蔵)で静音性に優れています。
●広範囲の使用圧力対応が可能です。



CFBS55-14

CFBSシリーズ/オイルフリーブースターコンプレッサ

形式	電動機 定格出力 kW	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	吐出時設定 調整可能範囲 MPa	吐出し空気量 (50Hz/60Hz) L/min	空気タンク 容積 L	空気 取入口径	空気 取出口径	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 15m) dB(A)	電圧
CFBS53-14	3.7(5)	マイコン オート デュアル	0.2~0.5	1.2~1.4	1080	70	Rc3/4	Rc3/4	1180×750×1100	215	55	三相 200V
CFBS55-14	5.5(7.5)	マルチ ステップ		0.8~1.0	1750	—	Rc1/2	Rc1/2	1350×750×1650	500	60	
CFBS110-10	11(15)	マルチ ステップ		0.8~1.0	3800	—	Rc1/2	Rc1/2	1350×750×1650	500	60	

※1 吐出し空気量は吸込み圧力 0.5MPa、吐出圧力 1.4MPa 時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み供給する空気(ガス)は、炭酸のドレンホやオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。 ※3 騒音値は正面 15m 全方向騒音値と同等値で測定した値です。 ※4 本製品は、50Hz・60Hz 各専用製品です。ご注文の際は用途をご指定ください。 ※5 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※6 メインラインフィルタ(5μm)は付属品です。 ※7 接続用のゴムホースは別途ご購入ください。 ※8 ドライエアと窒素ガス発生装置はオプションにて対応いたします。



◆3.0MPa ハイパワー

オイルタイプ

【用途】

●レーザ加工
●樹脂のブロー成形
など

【特長】

●バックゲージタイプ(タンク内蔵)で静音性に優れています。
●広範囲の使用圧力対応が可能です。
●使用される装置との運転信号など、外部信号の入出力にもオプション対応できます。

CLBS55B-30



CLBSシリーズ/ブースターコンプレッサ

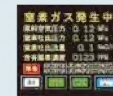
形式	電動機 定格出力 kW	運転制御 方式	吸込み気体 圧力範囲 MPa	吐出時設定 調整可能範囲 MPa	吐出し空気量 (50Hz/60Hz) L/min	空気タンク 容積 L	空気 取入口径	空気 取出口径	外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面 15m) dB(A)	電圧
CLBS55B-30	5.5(7.5)	マイコン オート デュアル	0.5~1.0	2.8~3.0	1300	70	Rc3/4	Rc3/4	1230×870×1115	340	56	三相 200V
CLBS75B-30	7.5(10)	マルチ ステップ	0.5~1.0	2.8~3.0	2100	—	Rc1/2	Rc1/2	1230×870×1115	375	56	

※1 吐出し空気量は吸込み圧力 1.0MPa、吐出圧力 3.0MPa 時に吐出する空気量を大気圧に換算した値です。 ※2 吸込み供給する空気(ガス)は、炭酸のドレンホやオイルミスト等を含まない清浄な空気としてください。 ※3 騒音値は正面 15m 全方向騒音値と同等値で測定した値です。 ※4 本製品は、50Hz・60Hz 各専用製品です。ご注文の際は用途をご指定ください。 ※5 腐食性ガスの発生するおそれがある場所での使用はできません。 ※6 メインラインフィルタ(5μm)は付属品です。 ※7 接続用のゴムホースは別途ご購入ください。

省コスト…原料費はゼロ。窒素ガス料金を大幅にコストダウン。
省力化…ポンベ交換はもう不要。マイコン制御で操作も簡単。

窒素ガス発生装置

1 カラータッチパネルで簡単操作。(0.75kW を除く)
稼働状況、トラブル発生や定期メンテナンス時期の警告など、様々な情報をカラータッチパネルで表示。装置出口の窒素ガス圧や窒素ガス純度の調整、タイマー運転機能など、使用状況に応じた詳細な設定も、画面にふれるだけで簡単に入力できます。



運転中画面
(通常モード)

運転中画面
(フロー表示モード)

2 コンプレッサ内蔵で省スペース。(0.75~15kW)
コンパクト設計により、省スペースを実現。
エアースource内蔵のため、セパレートタイプより設置及び操作が簡単です。

3 スクロールだからとっても静か。(0.75~15kW)
オイルフリースクロールコンプレッサ内蔵により、低騒音・低振動。
快適な作業環境を実現します。



■オイルフリースクロール内蔵型 窒素ガス発生装置(PSA方式)

形式	窒素 コンプレッサ 出力 kW	純度 %			吐出圧力 MPa		外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	電源	
		Type M 99	Type H 99.9	Type SH 99.99	Type M	Type H/SH			電圧	消費電力 kW
		発生量 N ₂ /h								
NPK-07	0.75	1.3	0.8	0.4	0.4	0.4/0.45	480×730×1150	120	三相 AC200V 50/60Hz	1.2
NP-15B	1.5	3.3	2.1	1.2	0.5	0.55	860×600×1420	318	三相 AC200V 50/60Hz	2.8
NP-22B	2.2	5.2	3.4	2.0			1005×775×1660	350		5.5
NP-37B	3.7	8.5	5.5	3.3			1850×850×1700	600		9.2
NP-55B	5.9	13.0	8.5	5.2			1700×1230×1825	2000		10.8
NP-75B	7.4	16.5	10.5	6.6			2100×1280×1950	2300		15.7
NP-110	11.1	26.0	16.5	10.0						19.1
NP-150	14.8	34.0	22.0	13.0						

※1：純度は N₂(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。
※2：発生量は周囲温度 20℃、湿度 60%時で測定した場合の窒素発生量を周囲温度 0℃、大気圧に換算した値です。
※3：NPK-07 は前面パネル仕様となります。電源は単相 AC100V もあります。

■別置型 窒素ガス発生装置(PSA方式)

形 式	純度			吐出圧力 MPa		外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	電 源		原料空気	
	Type M 99	Type H 99.9	Type SH 99.99	Type M	Type H/SH			電圧	消費電力 kW	空気量 (供給圧力 0.95MPa)	
	発生量 N ² /h									Type M	Type H/SH
NPS-110C	25	18	15	0.5	0.5	900×1130×1800	850	単相 AC200V 50/60Hz	0.5	1.4	
NPS-150C	40	30	20			900	2.2			2.1	
NPS-220C	60	40	30	900×1130×2000	980	3.6	3.2				
NPS-300C	90	60	40	1100×1330×2150	1450	5.7	4.6				
NPS-370C	110	80	50	1100×1330×2150	1500	7.0	5.7				
NPS-450C	130	100	60	0.4	0.5	1300×1730×2325	1900	8.8	7.0		
NPS-550C	160	120	80			1300×1730×2325	1900	12.3	8.8		
NPS-750C	—	140	100			—	0.5	2550×1430×2500	4000	—	12.3

※1：純度は N₂(窒素)+Ar(アルゴン)の値です。
※2：発生量は周囲温度 20℃、湿度 60%時で測定した場合の窒素発生量を周囲温度 0℃、大気圧に換算した値です。
※3：別置型は前面パネル仕様となります。
※4：電源は三相 AC200V もございます。

周辺機器

コンプレッサをより便利に。

台数制御盤

複数台使用時のコンプレッサを、使用空気に合わせ最適な台数制御を行いムダな運転を省き、省エネを図ります。



MUC-2

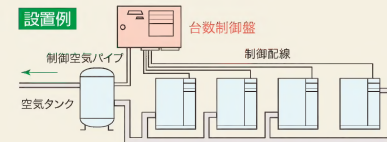
飛び越し制御、バックアップ機能など多彩な機能で安定供給を保ちます。

台数制御盤仕様

項目	形式	MUC-2
制御台数	4台(最大)	
出力電源	電圧接続点 AC200V ±10%	
消費電力	50VA	
制御圧力	0.3~1.99MPa	
制御モード	ロータリー制御	
表示項目	タンク圧力、設定値、運転機	

※1 空気タンクが必要です。
※2 従前可能な機能及び接続方法については当社本店・営業所までお問い合わせください。
※3 ThinkAirシリーズに使用される場合はご相談ください。

設置例



冷凍式ドライヤ

圧縮空気を強制的に冷却し水分を凝縮させ、トラブルの元となる水分を加圧露点 10℃まで除湿し、乾燥空気を供給します。

オゾン破壊係数ゼロの新冷媒を全機種標準搭載しています。
(RDG-22C~37C:R-134a、RDG-75C~370C:R-407C)

■冷凍式ドライヤ仕様

		RDG-22C	RDG-37C	RDG-75C	RDG-110C	RDG-150C	RDG-220C	RDG-370C
使用範囲	入口温度範囲	5~80						
	周囲温度範囲	2~40						
	最高使用圧力	1.4						
	処理空気量 50/60Hz	L/min	340	540	1200	1900	2700	4100
定格	入口空気温度	55						
	入口空気圧力	0.7						
	周囲温度	32						
	出口空気露点	10 以下						
性能	電圧 50/60Hz	単相 AC100/100-110		三相 AC200/200-220				
	消費電力 50/60Hz	0.20/0.22		0.23/0.26	0.47/0.55	0.63/0.74	0.85/1.0	1.50/1.77
	冷媒	R-134a					R-407C	
	接続口径	入口	出口					
	ドレン排出器	フロート式オートドレン(内蔵)					フロート式オートドレン(外付)	
	製品重量	Kg		26	32	43	61	65
	外形寸法	W×D×H		244×410×544	269×644×554	267×685×601	350×744×795	350×744×795
							430×744×895	510×844×148

(注) 外形寸法はパッケージ外寸法です。



RDG-150C

空気タンク

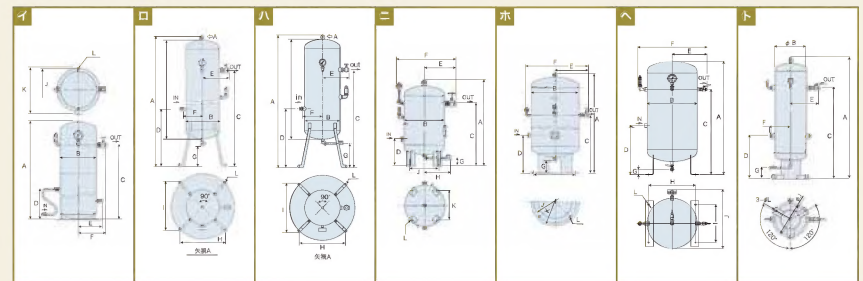
コンプレッサの制御方式の特長を活かし、より効率的な節電を行うために、十分な容積の空気タンクを選定してください。

■空気タンク

図	形式	タンク容積 積 L	最高使用圧力 MPa	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	空気取入口 IN(B)	空気取出口 OUT(B)	ドレン径 (B)	質量 kg
イ ロ ハ	SAT-36C-100	36	1.0	736	4266	574	254	180	215	-	-	-	4266	350	449	1/2x1/2プッシュ付	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ6ネジ	20
	SAT-60C-100	60		1200	4310	945	595	250	170	200	423	460	-	-	-	1/2x1/2プッシュ付	Rc1/2ストッパバルブ	3/8φ8	30
	SAT-120C-140	120		1370	4410	1115	625	320	220	190	476	525	-	-	4410	1/2x1/2プッシュ付	Rc1/2ストッパバルブ	3/8φ8	60
	SAT-220C-140	220		1800	4459	1323	625	365	245	225	516	557	-	-	-	2x1/2プッシュ付	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ9.5	95
ニ	SAT-400C-140	400	1715	4512	1320	430	455	830	90	367	-	510	510	-	4420	2x1/2プッシュ付	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ12.5	175
	SAT-600C-100	600	1.0	1710	4762	1240	370	540	1010	85	365	-	490	440	-	2x1/2プッシュ付	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ12.5	217
ホ	SAT-1000C-85	1000	0.85	2083	4918	1300	700	479	1090	215	-	-	4800	4900	4423	Rp2 1/2ソケット	Rp2 1/2ソケット	1/2φ12.5	450
	SAT-1000C-125		1.25																
	SAT-1500C-85		0.85																
	SAT-1500C-100		1.0																
	SAT-1500C-125	1.25	2595	4988	1550	750	504	1140	-	-	-	-	4850	4950	-	-	-	590	
	SAT-2000C-85	0.85	2000	3050	41018	2000	850	609	1270	215	-	-	-	4850	49100	3 フランジ	3 フランジ	1/2φ12.5	740
	SAT-2000C-100	1.0																	
	SAT-2000C-125	1.25																	
	SAT-3000C-85	0.85																	
	SAT-3000C-100	1.0	2815	41318	1600	800	759	1570	-	-	-	-	4850	491250	-	-	-	960	
	SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1010	
	SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1250	
SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1250		
SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1250		
SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1250		
SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1250		
SAT-3000C-125	1.25	2830	41324	1600	800	762	1576	-	-	-	-	4850	491100	-	-	-	1250		
ヘ	*SAT-101C-85	1000	0.85	2083	4918	1300	700	479	1090	-	-	-	4800	4900	4423	Rp2 1/2ソケット	Rp2 1/2ソケット	1/2φ12.5	500
	*SAT-1501C-85	1500	2595	4988	1550	750	504	1140	-	-	-	-	4850	4900	4423	Rp2 1/2ソケット	Rp2 1/2ソケット	1/2φ12.5	640
	*SAT-2001C-85	2000	3050	41018	2000	850	609	1270	-	-	-	-	4850	4900	4423	3 フランジ	3 フランジ	1/2φ12.5	790
	*SAT-3001C-85	3000	2815	41318	1600	800	759	1570	-	-	-	-	4850	4900	4423	4 フランジ	4 フランジ	1/2φ12.5	1010
	*SAT-39-100	39	680	4306	521	301	213	425	18	286	230	363	-	4410	4410	1/2φ12.5	G1/2ストッパバルブ	G1/2φ12.5	18
	SUST-65-100	65	1000	4356	700	450	290	210	-	-	-	-	4400	-	4410	1/2φ12.5	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ12.5	45
	SUST-100-100	100	1410	4356	1060	500	325	230	-	-	-	-	4400	-	4410	1/2φ12.5	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ12.5	60
	SUST-160-100	160	1612	4408	1250	510	350	256	-	-	-	-	4400	-	4410	1/2φ12.5	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ12.5	100
	SUST-250-100	250	1661	4508	1279	529	400	306	-	-	-	-	4520	-	4410	1/2φ12.5	Rc1/2ストッパバルブ	1/2φ12.5	140

★印の製品は内蔵エボキン樹脂塗装です。 注) 最高使用圧力は安全弁吹き出し圧力とは異なります。
3000 リットル以上の空気タンクにつきましては、別途お問い合わせください。

※1 SAT-36-100 形タンクには 1m の接続ホースが付属しています。



コンプレッサ用補助タンク

軽量コンパクトで持ち運びに便利。

SAT-33H-100	
最高使用圧力	MPa
空気タンク容積	L
空気取入口	B
空気取出口	B
外形寸法(全幅×奥行×全高)	mm
質量	kg
付属品	圧力計、安全弁、ドレン抜き、ボールバルブ

- 【用途】
- 建築塗装・釘打機などの中間タンクとして。
 - 圧縮機本体単体で使用する際の脈動防止用補助タンクとして。
 - 工場内の各種空気圧機器の圧損防止、ドレン分離用の補助タンクとして。



コンプレッサを快適に効率よく使うために

設置について

コンプレッサは設置環境により影響され故障の原因となることがあります。
長く快適にご使用いただくために次の点にご注意ください。

ゴミやほこりの少ない場所を選んでください。

●鉄粉・石粉・研磨粉・木屑などを吸い込むと、吸込フィルタの目詰まりによる性能低下やコンプレッサ内部の異常摩耗による破損事故の原因となります。

周囲温度が2～40℃で腐蝕性ガスのない場所でご使用下さい。

●0℃以下の使用は、ドレンの凍結によりコンプレッサ各部に作動不良が発生する原因となります。

●40℃以上の使用は、ベアリンググリスの劣化やピストンリングの摩耗を早め、寿命低下や破損事故の原因となります。

●腐蝕性ガスの雰囲気での使用は、コンプレッサの寿命低下の原因となりますので、換気に十分ご注意ください。

室内で湿気の少ない場所に設置してください。

●雨水がかかったり、湿気の多い場所では、漏電や火災事故を起こす危険があります。やむをえず屋外に設置する場合は、弊社事業所にご相談ください。

近くに爆発性ガス、引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)可燃物のない場所に設置してください。

●不適当な場所では、爆発・発火事故の原因となります。

水平で基礎がしっかりしている場所を選び、がたつきのないよう床面に設置してください。

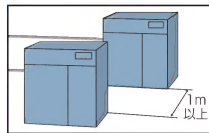
●設置が不安定ですと、扉の開閉ががたくなったり、異常振動や異音が発生する原因となります。

保守・点検が容易にできる場所に設置してください。

●コンプレッサの周囲に人が入って、十分に点検できるスペースを確保してください。

2～3台を並列に並べて運転する場合は、間隔を1m以上あけて設置してください。

●コンプレッサどうしが温度影響を受け、コンプレッサの寿命低下の原因となります。



換気について

空気は圧縮すると発熱し、周囲温度を上昇させるので換気が必要となります。

換気は排気ダクトによる局所換気と全体換気がありますが、局所換気ができない場合は、設置場所の周囲温度が40℃以下になるよう換気が必要となります。

定期点検について

コンプレッサを安全かつ支障なく使用するためには定期的な点検が必要です。

また、事業者に対し定期点検を義務づける法律もいくつかあります。

点検の実施については取扱説明書をよく読んで行ってください。

コンプレッサの設置に関する法規

コンプレッサの設置、使用開始に際しては、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基づき、定められた方法で顧客の皆さまに、設置の届出や許可、安全性の処置、

あるいは定期的な自主点検が求められています。

以下、コンプレッサに適用される規制の概要について説明します。

労働安全衛生法に基づくもの

ボイラー及び圧力容器安全規則(第2種圧力容器)

【対象となる圧力容器】

- 最高使用圧力0.2MPa以上で内容量40L以上の容器。
- 最高使用圧力0.2MPa以上で胴内径200mm以上でかつ胴長1000mm以上の容器。

【お客様にて保管いただく書類】

- 第2種圧力容器明細書取扱注意書。
- 第2種圧力容器明細書(原本)。
- 取扱説明書。

平成2年9月13日の官報で労働安全衛生法のボイラーおよび圧力容器安全規則の一部が改正され、所轄労働基準監督署長への第2種圧力容器設置届出の義務はなくなりました。

ただし、圧力容器の取り扱いおよび圧力容器明細書の保管等については、従来と同一であり、大切に保管する必要があります。

【設置・使用に際して】

使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 圧力容器改造の禁止。
- 第2種圧力容器明細書(原本)の保管
(検定日より2年以後の再発行はできず、再検定となります。紛失した場合は、使用・販売・譲渡が禁じられます。)
- 安全弁の吐出し圧力の調整。
- 圧力計は、最大目盛が最高使用圧力の1.5～3倍で、最高使用圧力の位置に見易い表示があるものを使用する。
- 年1回以上容器の内外面の掃除および下記の定期自主検査を実施、記録を3年間保管する。(記録用紙は取扱説明書に参考として記載してあります)本体の損傷の有無、ふたの取付ボルトの摩耗の有無、管および弁(止め弁、安全弁)の損傷の有無。
- もし圧力容器が破損事故を起した時は、速やかに第2種圧力容器事故報告書を所轄の労働基準監督署に提出する。

騒音規制法・振動規制法

【法規概要】

●法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値など運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

【届出に必要な書類】

該当するコンプレッサの設置に当たっては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。

- 氏名(代表者)または名称および住所。
- 工事または事業場の名称および所在地。
※上記2項目の変更の届出は変更後30日以内です。
- 特定施設の種類および能力ごとの台数。
- 騒音(振動)の防止の方法。
- 特定施設の配置図、その他総理府令で定める書類。

【設置・使用に際して】

また使用中は次の事項を守らなければなりません。

- 工場または事業場の敷地境界線上での騒音(振動)がその地域の規制値以下であること。

フロン回収破壊法に基づくもの

フロンガス回収

平成14年4月1日よりフロン回収破壊法(正式法律名:「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」)が施行となり、さらにフロン類の回収を徹底するため、平成19年10月1日から改正法が施行されました。当社の冷凍式ドライヤ及び冷凍式ドライヤを搭載された圧縮機は第一種特定製品に該当し、フロン類を廃棄される時には、都道府県の登録を受けたフロン類回収業者にフロン類の回収委託を必ずして頂きますようお願い致します。併せてフロン回収後は、廃棄物処理法に基づいた廃棄処理をお願い致します。

安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して

- 圧縮空気を直接吸引したり呼吸器系の装置には使用しないでください。(人体に重大な障害を与える危険があります。特殊用途は弊社にお問い合わせください。)
- オイルフリー・コンプレッサの圧縮機には潤滑油を使用しておりませんので、吐出し空気中、および排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが、油分が含まれることがあります。
- 圧縮機の吐出し空気中には、大気中のじんあいや各種ガスおよび振動・摩擦粉、空気タンクの鉄屑、水滴などが含まれています。
- 給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置(エアフィルタ等)を設けてください。
- 空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。(ドレン抜きが目詰まりの原因となります。)
- 重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。
- 原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

■本カタログに記載しています製品を日本国外に輸出する際は、外国為替および外国貿易管理法の規定に基づく判定が必要となりますので、当社に必ずお問い合わせください。

■設置場所に関して

- 直射日光や雨のあたる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。(寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。)
 - 近くに爆発性・引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)・有機溶剤などの可燃物のない場所に設置してください。(爆発・発火などの原因となります。)
 - 圧縮機本体は防じん仕様ではありませんので、セメント、砂、ホコリなどじんあいの多い場所では使用しないでください。
- ご使用に関して
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上正しくお使いください。
 - 製品の改造及び部品の改造は絶対に行わないでください。(性能を十分発揮出来ないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。)
 - 本製品は日本国内用として製造しております。海外でのご使用はご相談ください。

■保守・点検に関して

- 本カタログに記載のコンプレッサは定期的な保守・点検が必要です。取扱説明書をよくお読みの上必ず実施してください。

※この安全上のご注意は必要最低限のもので、ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。